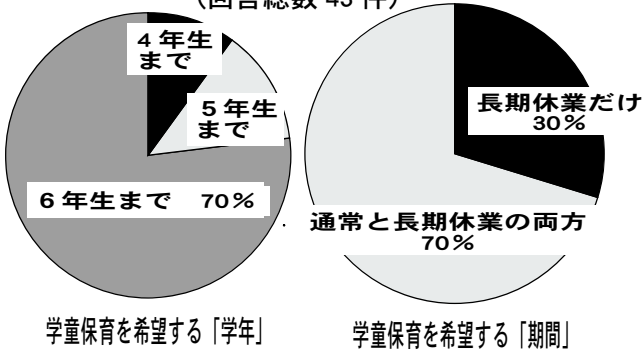


共産党議員団が求めてきた要望が一部実現しました

★妊婦検診助成をほぼ全額助成に拡充、府内トップレベルに
★学童保育は長期休暇のみ4年生を受け入れへ、夏休みから

昨年、共産党議員団が実施した
「学童保育の要望アンケート結果」
(回答総数 43 件)



田尻町の妊婦検診助成額 74,590 円→116,840 円に

	受診券 14 枚	補助券	助成額合計
4 月以降	16,340 円 × 1 枚	5,300 円 × 5 枚	116,840 円
	4,500 円 × 13 枚	3,500 円 × 3 枚	
	計 74,840 円	1,000 円 × 5 枚	
		計 42,000 円	



※くわしくは田尻町健康課（ふれ愛センター）466-8811 にお願ひします。

町長答弁
中学生という多感な時期に一生残る傷であると思うに、いじめを受けるとか体罰を受けるといふことは、はならないことだと思つてずっとその子どもさんの心

いじめ・体罰は絶対にあつてはならないことだと思つている

学校教育はもちろん、地域、家庭を含めた教育力が求められている。子どもの権利条約に書かれている、子どもの命、平和、人権について教師ももう一回勉強していきたい。

PTA、教育講演会、人権講演会などで広く発信していきたい

「体罰」は暴力行為、深刻な人権侵害であり、あつてはなりません。学校教育でも子どもの権利条約でも「体罰」を禁止していき

子どもの人権を守る学校にするために地域ぐるみで考える講演会の開催を

65 歳以上 1,800 人への調査途中結果

調査票の回収	1,205 名 (残り 500 名)
要介護認定	4 名
介護予防事業への参加を勧奨	70 名
フォローが必要な方への訪問	22 名



地域包括支援センター「花みずき」に委託して実施している介護予防把握調査は、今年度までに 1205 名の調査票を回収しており、あと約 500 名余りの方が残つて

1 人でも多く介護予防事業に参加いただけるよう対象者全員の調査を行う

今年度から実施されている高齢者福祉計画及び介護予防計画の策定にあつては、アンケート回収率が 54% と低かつたため、町当局は、65 歳以上の 1800 人を毎年 600 人づつ、3 年間かけて訪問調査することを明らかにしています。効果的な介護予防事業を行い介護認定率の低減をはかるためには、訪問調査が不可欠です。目標達成を求めます。

効果的な介護予防事業のため、65 歳以上 1800 人の調査の達成を

大阪市立高校生の自殺から 1 カ月——
学校から体罰をなくすために、府民的討論と共同をよびかけます
2013 年 1 月 19 日 日本共産党大阪府委員会書記長・柳利昭

1、子どもの身体を傷つけ苦痛を与える教師の体罰は暴力行為そのものです。子どもの人権を侵害し、子どもの人格を否定する、教育者として許されない行為です。

憲法と子どもの権利条約の立場からみても、学校教育法（11 条）でも体罰は禁止されています。スポーツ指導のあり方からみても、体罰では子どもの能力を伸ばすことはできません。こうした体罰についての基本的な認識をもつことが大切です。

そのうえで、いま必要なことは、「愛のムチ」などと体罰を容認する姿勢をあらため、学校から体罰を一掃するとりくみをすすめることです。

子どもの命を守る立場から、学校では体罰をなくすための徹底した民主的な議論が必要です。保護者との話し合いも大切です。教育行政の役割は、教育条件整備をはじめ、こうした学校でのとりくみを支えることにあります。命令や統制で問題を解決することはできません。（抜粋）

日本共産党田尻町支部と議員団は、議会報告と見解を発表しました。

小川・吉開 検索 ご意見・ご質問などは HP からお願いします

なんでも相談所 465-9939

なんでも相談は
毎週・月・水・金の
午前 10 時～正午

毎月第 2 金曜日
午後 6 時～8 時
無料 弁護士相談